

本庁舎に関する職員アンケート 調査報告書

令和 7 年3月

政策推進課

I. アンケート調査概要

1. 調査趣旨

現在の本庁舎(暫定)は、耐震性や市民の利便性などの面において様々な課題を抱えている。市民が安全で使いやすい庁舎の整備に向け検討を進めるにあたり、職員目線での意見を把握するため、アンケート調査を実施する。

2. 調査対象

正職員(本庁舎に勤務することのある職員) 431名

3. 調査期間

令和7年2月5日(水)～ 令和7年2月14日(金)

4. 調査方法

インターネット系 WEB フォーム(キントーン)

5. 回答数

339件

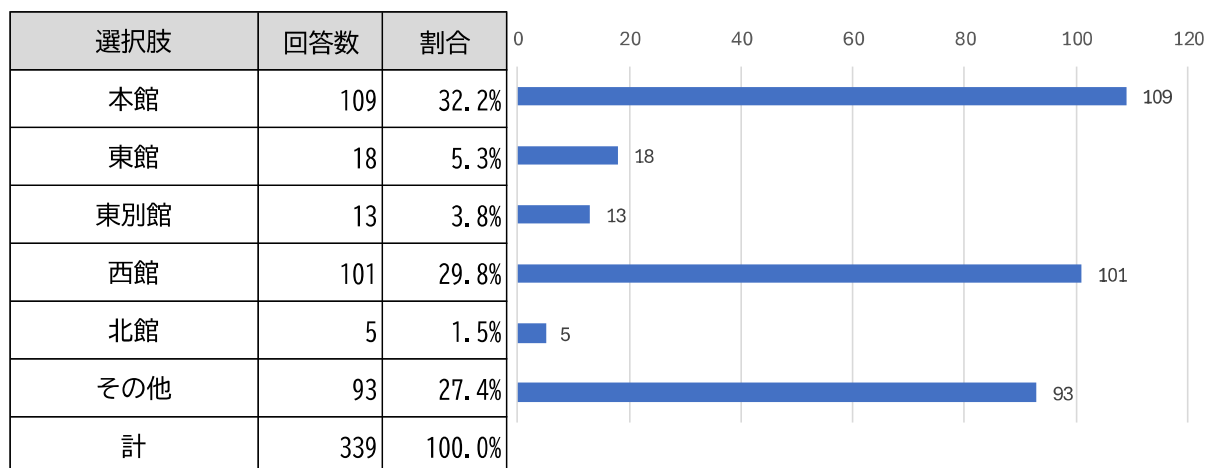
6. 回答率

78.65%

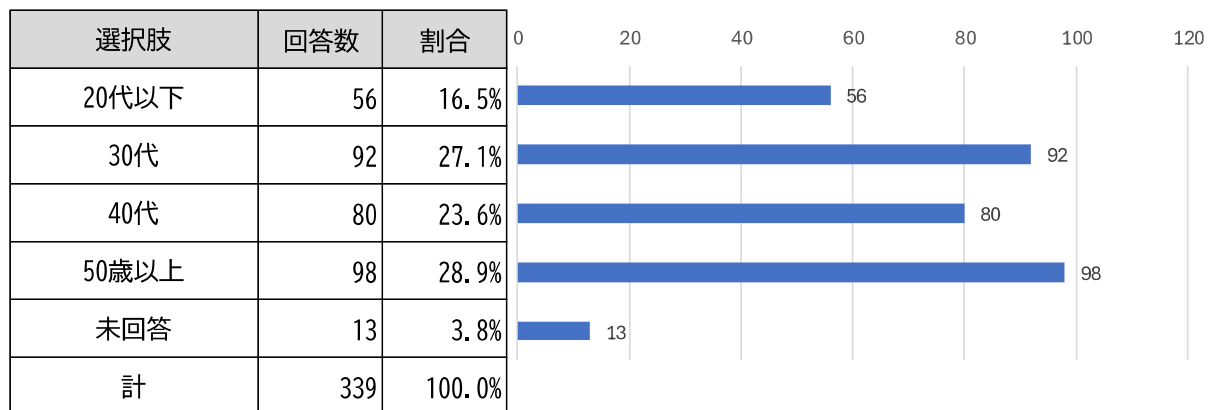
Ⅱ.調査結果

(1)回答者の属性について

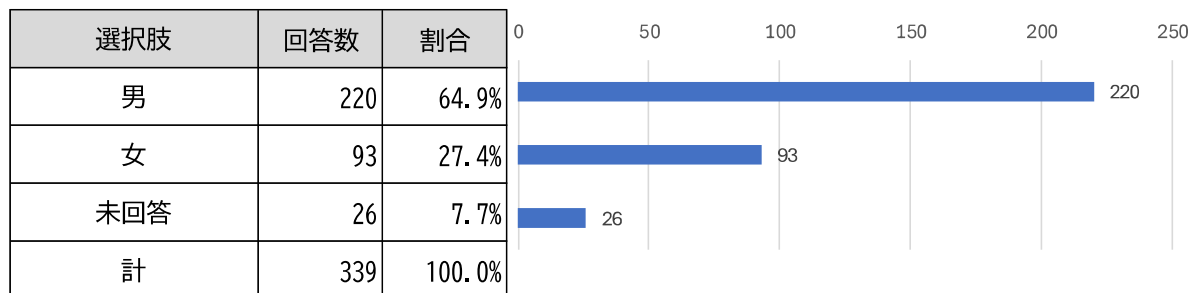
問1. 現在勤務している建物はどこですか。なお、本庁舎に勤務していない職員は「その他」を選択してください。



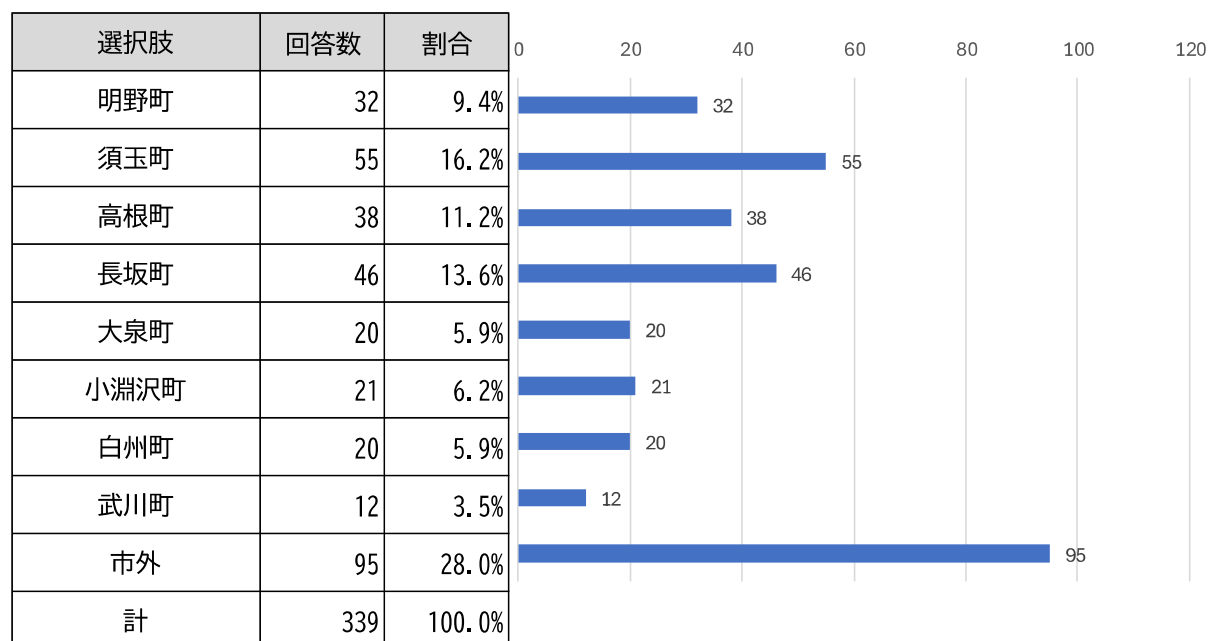
問2. 年齢



問3. 性別

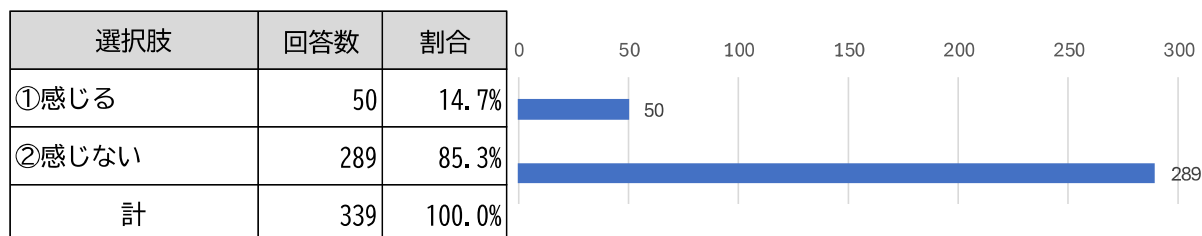


問4. お住いの地域はどこですか。

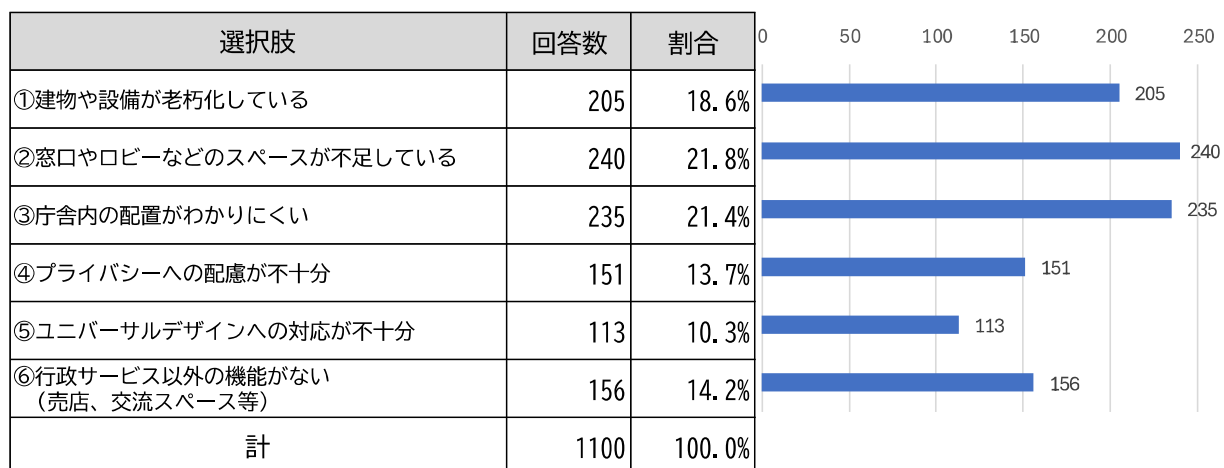


(2)現在の庁舎について

問5. 現庁舎は市民が利用しやすい環境になっていると感じますか。



問6. 問5で「②感じない」と答えた方のみお答えください。その主な理由を教えてください。【いくつでも選択可】



《問6 その他自由記述(抜粋)》

市役所の位置について(意見:18 件)

・現在の本庁舎の位置は地理的に市の中心地ではないため、来庁者の移動時間に差が生じている。

設備・空調について(意見:9 件)

・トイレ等の絶対数が不足している。

・正面玄関に近い部署や来庁者用の待合スペースは出入りが多く空調効率が悪いので、夏は暑く冬は寒い。来庁者だけでなく職員も快適に過ごすため、改善すべきである。

ユニバーサルデザインについて(意見:8 件)

・廊下の狭さや段差など、車椅子や足の不自由な来庁者にとってバリアフリーに課題がある。

・本館は平屋であるため、階段を上がる必要がなく、来庁者から利用しやすいという意見もある。

庁舎内の配置について(意見:7 件)

・建物が分散しており、来庁者にとって部署の場所がわかりづらい。総合窓口で案内しているが、移動先で迷っている来庁者を見かける。

・来庁者が別棟へ移動する際に風雨にさられることもあるため、建物は分散していないことが望ましい。

防災面について(意見:7 件)

・本庁舎は防災拠点としての機能が求められるが、職員の執務室、会議室、来庁者用の待合い・手続き用スペース、通路や廊下、駐車場などあらゆるスペースに余裕がなく、耐震性を含め機能が十分でないため、災害時に住民サービス、支援の低下が予想される。

プライバシーの配慮について(意見:1 件)

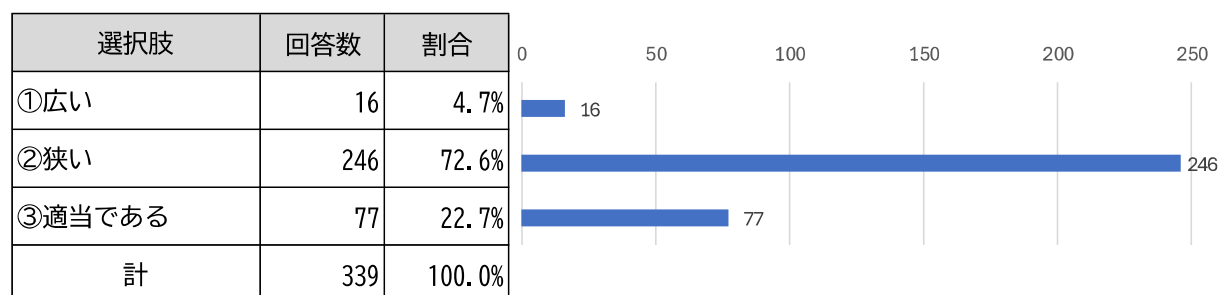
・窓口のスペースと廊下の広さに余裕がないため、手続き内容が他の来庁者に聞こえてしまう可能性があり、プライバシーの配慮が不十分である。また、相談、個別対応スペースが不足している。

その他

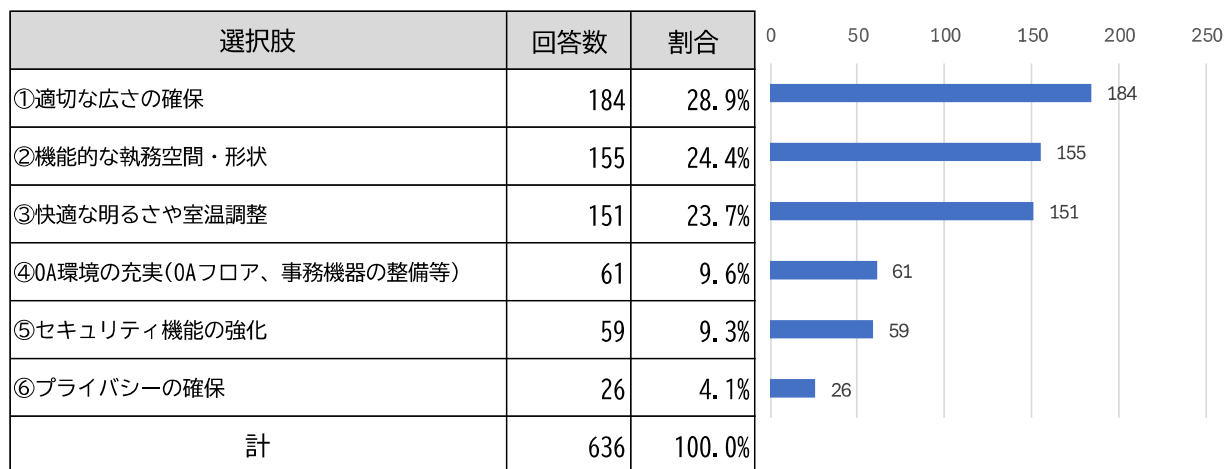
・ネズミが発生するなど、衛生面が心配である。

・市民が利用する椅子や会議室の机に統一感がない。

問7. 現在の執務室の広さについてお答えください。



問8. 執務室について改善すべきだと思う点があればお答えください。【2つ選択可】



《問8 その他自由記述(抜粋)》

執務室の広さについて(意見:7件)

・座席と壁面(書棚)との距離が狭く圧迫感があり、職員同士のすれ違いも難しい。椅子やデスクも古く、働く上で不都合がある。

セキュリティについて(意見:9件)

・夜間、休日であっても庁舎に出入りが可能であり、執務室に侵入される恐れがある。

明るさや室温について(意見:8件)

・快適な明るさ、室温の確保は職務を行う上で基本的な環境である。建物の構造上、室温調整が十分でない執務室や、窓がなく、自然光や自然風が取り込まれない執務室もあり、季節によっては仕事に集中することが困難である。

執務室内の収納について(意見:8件)

・物品等を収納可能なスペースが不足しているため、物品等(台車や電気ドラム等)が執務室の内外に散乱している部署がある。また、ケーブル等の配線も整備できないほど執務室内が整理されていない部署もあり、機器の不具合等が起こる可能性がある。

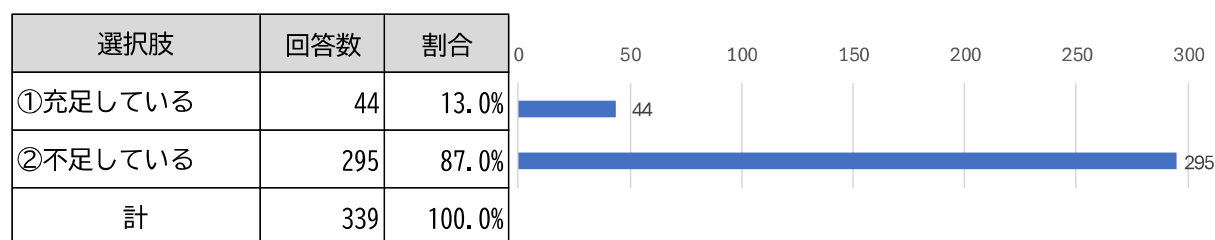
OA 機器について(意見:2件)

・電子決裁化のためスキャナー機能を有する機器を増設することや、すべての固定電話を PHS へ切り替えるなど、事務の利便性を向上させてほしい。

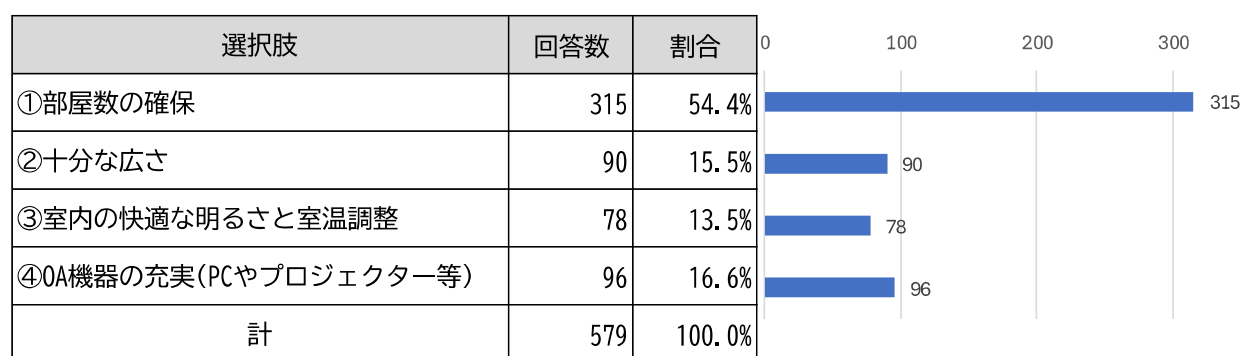
その他

- ・組織の活性化、スペースの有効活用のためにもフリーアドレスは導入すべきである。
- ・昼休憩の時間帯(12時～13時)は窓口対応することがあるにも関わらず、執務室のデスクで職員が昼食をとり、来庁者に対して失礼だと感じる。また来庁者に見られながら昼食をとることも不快である。

問9. 会議室・打合せスペースについてお答えください。



問10. 会議室・打合せスペースに必要なと思うことがあればお答えください。【2つ選択可】



《問10 その他自由記述(抜粋)》

会議室の部屋数、広さについて(意見:12件)

- ・部屋数自体が不足しており、急な打ち合わせが入った際に会議室がすべて埋まっており、打ち合わせスペースを確保するのに苦慮した経験が何度もある。
- ・会議室が確保できなかった場合、窓口やオープンな場所で話を聞かざるを得ない場合もあり、プライバシーの配慮に欠けることがある。
- ・適当な大きさ(15～20名程度)の部屋が少ないと感じる。

会議室の環境について(意見:4件)

- ・環境が悪く(部屋の広さ、採光や換気等)、来庁者との打ち合わせで使うには、ためらわれる部屋がある。

・OA 機器について(意見:4 件)

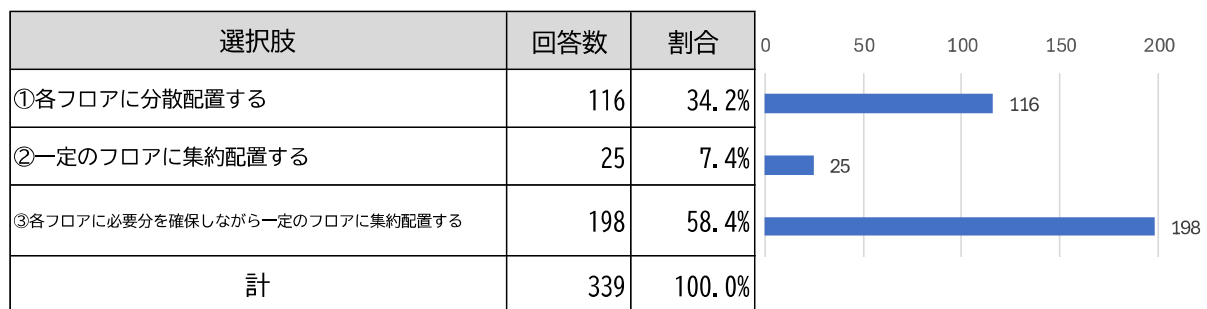
・会議用のモニター等が不足している。ペーパーレス化を推進するためにも機器の充実が必要である。

その他

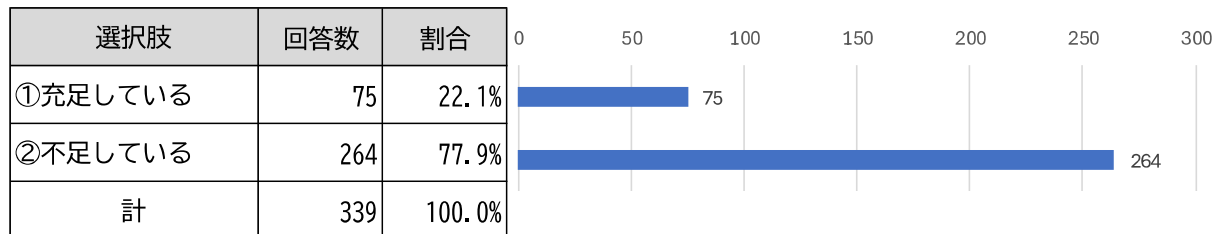
・北館の会議室は機能が悪い。教室の再利用ではなく、会議に特化した部屋が必要である。

・少なくとも各課に1つは簡易打ち合わせスペース(プライバシーに配慮すべき会話も可能なもの)は、必須だと考える。

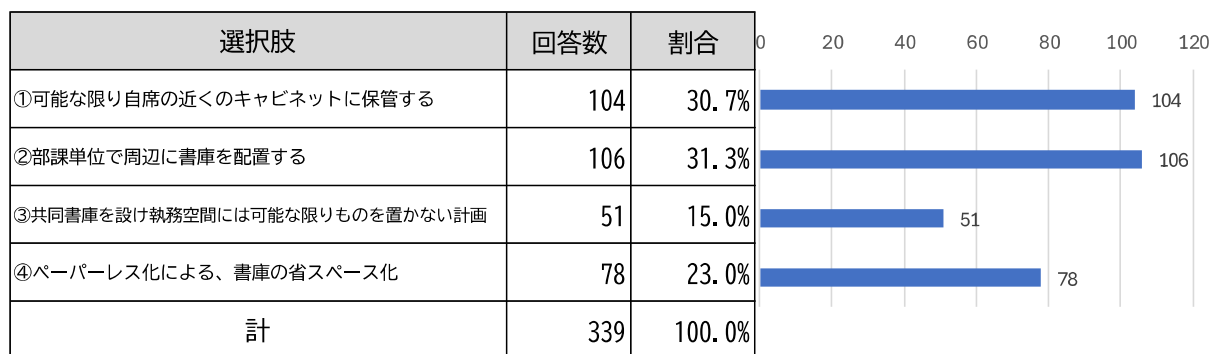
問11. 会議室・打合せスペースの配置についての考えをお答えください。【1 つ選択】



問12. 書庫のスペースについてお答えください。



問13. 書庫のスペースについての考えを教えてください。



《問13 その他自由記述(抜粋)》

庁舎内の書庫について(意見:7件)

・自席周辺はスペースに限りがあるため、部課単位での書庫の設置が必要である。また、書庫は執務室の近くにあると効率がよいと考える。

・過去の書類を確認する機会が多いため、窓口の近くにキャビネットが設置されていることが望ましい。

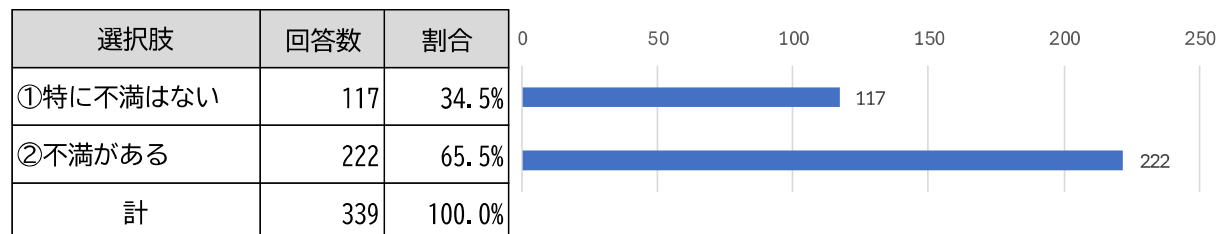
文書の管理について(意見:12件)

・ペーパーレス化推進のため、書庫は増設する必要はない。現在、書庫には保存年限を過ぎた文書も多く残っているため、文書管理についての職員の意識改革及び電子化による公文書の管理・保存を早急に進めるべきだと考える。

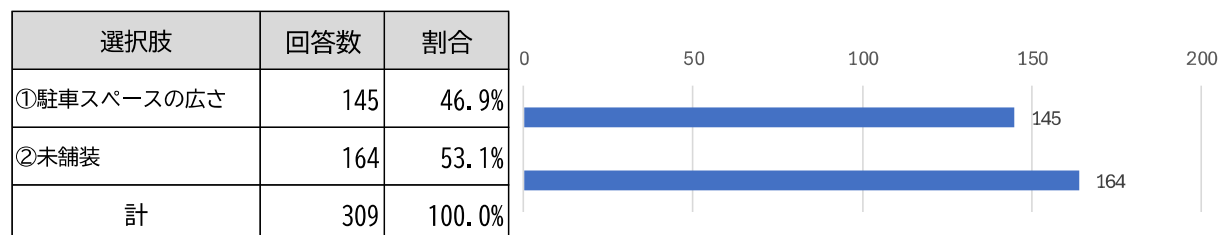
その他

・旧秋田小学校の書庫は距離が遠く、移動に時間を要するため非効率である。本庁舎から近い場所に大規模な書庫があることが望ましい。

問14. 職員駐車場についてお答えください。



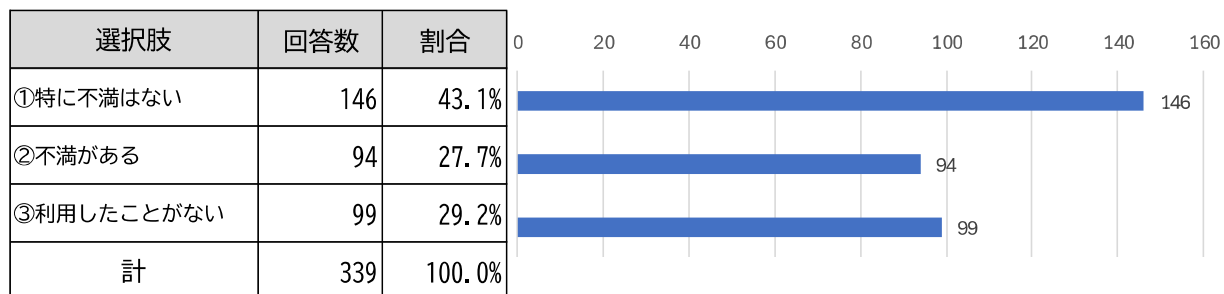
問15. 問14で「②不満がある」と答えた方のみお答えください。職員駐車場で改善すべきだと思う点があればお答えください。【2つ選択可】



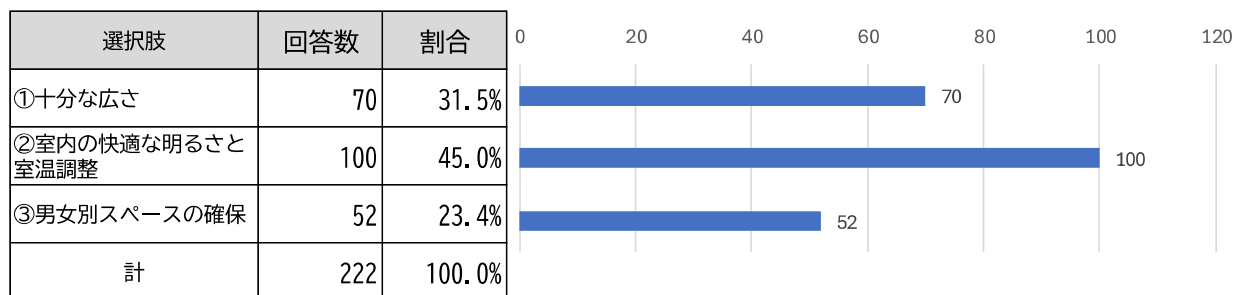
《問15 その他自由記述(抜粋)》

- ・職員駐車場の未舗装部分に駐車しているが、車間距離が近く、車の乗り降りに支障がある。
- ・未舗装により砂埃で車が汚れ、飛び石が飛んでくることがある。
- ・駐車場の外灯が少なく、明るさも足りないため、夜間は危険である。
- ・議会や大規模な会議の開催時には駐車場が不足する。立体駐車場等で常に余力がある状態を確保することが望ましいと考える。

問16. 職員休憩室についてお答えください。



問17. 問16で「②不満がある」「③利用したことがない」と答えた方のみお答えください。職員休憩室で改善すべきだと思う点があればお答えください。【2つ選択可】

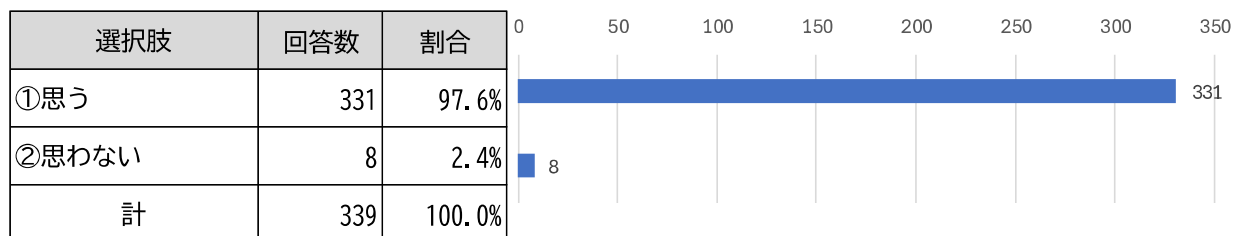


《問17 その他自由記述(抜粋)》

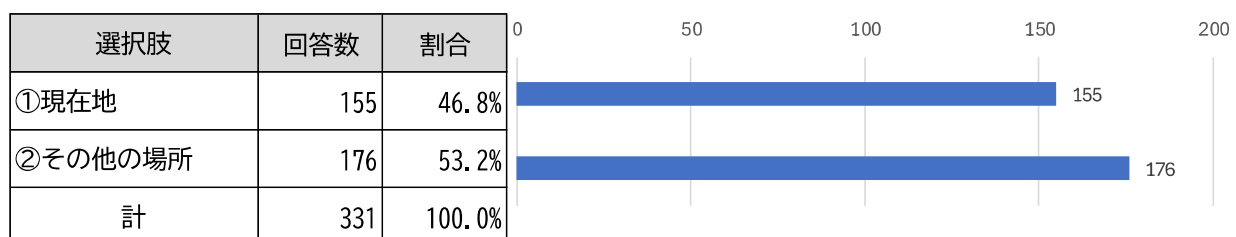
- ・騒々しいと休憩にならないことから、喧騒スペースと閑静スペースを確保すべきである。
- ・会議室が少ないため、休憩室で打ち合わせを行っている職員も見受けられ、休憩できない。
- ・パーテーション等を利用して個人ブースを複数設置することが望ましい
- ・休憩室で昼食をとる職員もいることから、部屋に清潔感が必要である。

(3)新庁舎整備について

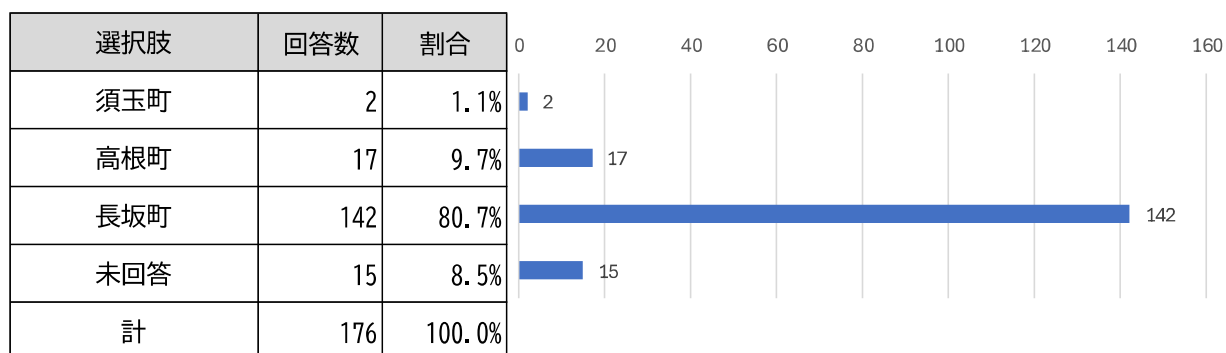
問18. 新たな本庁舎の建設は必要だと思いますか。



問19. 問18で「①思う」と答えた方のみお答えください。本庁舎の建設場所は、どこがいいと思いますか。



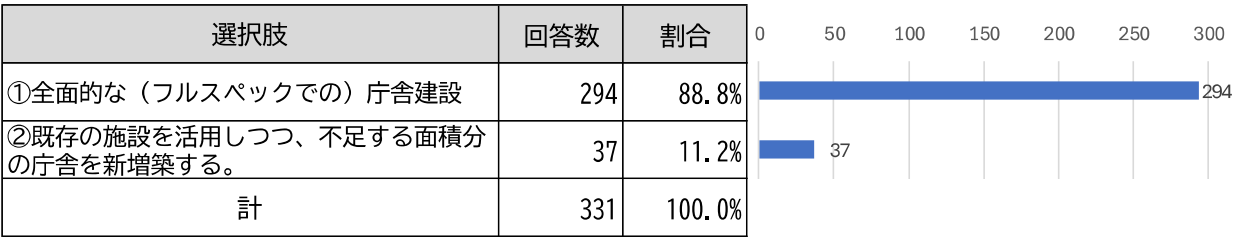
「②その他の場所」を選択した場合 地区名を選択し、具体的な場所を記入してください。



具体的な場所(降順)



問20. 問18で「①思う」と答えた方のみお答えください。どのような整備方法が望ましいと思いますか。



《問20 自由記述(抜粋)》

全面的な(フルスペックでの)庁舎建設(意見:38 件)

・既存施設を活用する場合、現在の本庁舎同様に部署の分散、動線の複雑化が想定され、来庁者、職員が使いやすい庁舎とすることは難しい。

・フルスペックでの庁舎建設により、時代に即した利便性の高い庁舎とすることが可能となり、職場環境改善による業務効率化や行政サービスの充実が実現するものとする。

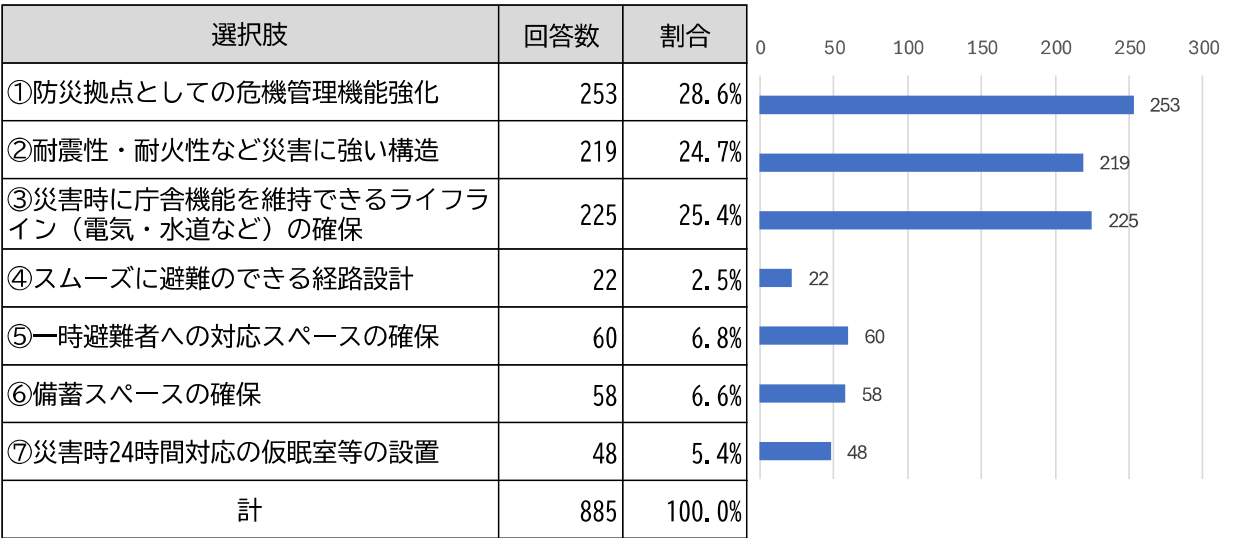
既存の施設を活用しつつ、不足する面積分の庁舎を新增築(意見:9 件)

・物価高騰の昨今、フルスペックでの庁舎建設は市民から理解は得難い。イニシャルコストに多額の費用をかける必要はなく、ランニングコストを考慮することが最善である。

その他

・教育委員会や、上下水道センター等は、状況に応じ別館や既存の支所活用でもよいとする。

問21. 問18で「①思う」と答えた方のみお答えください。庁舎整備にあたっては、防災機能の強化も必要と考えています。庁舎の防災のあり方について重視する点をお答えください。【3つ選択可】



《問21 自由記述(抜粋)》

現庁舎について(意見:3 件)

・北館はクラックが目立つなど耐震性に不安がある。災害時に来庁者、本館職員の安全が確保されるのか疑問である。

防災面で庁舎に望むこと(意見:16 件)

・災害対策本部室は会議室とは別にし、消防防災課と同じフロアに常設すべきである。(スクリーン等も常設しすぐに対応できる体制整備)。袋井市の防災センター、消防庁舎が参考となる。

・災害時において本庁舎へ連絡ができる手段の整備(携帯電話基地局等)、ヘリポート整備、防火・生活用水の一定貯蓄ができる機能、災害時に臨時トイレが作れる下水管路とマンホールの設置、救護や治療等ができる場所の確保が必要と考える。

・一時避難所は本庁舎内に設けず、指定した避難所での対応が望ましい。指定避難所の設備(トイレ、暖房、電気設備、水道設備)の改修や備品(ベッド・ブラベートペース用の仕切等)の拡充が必要。

問22.本庁舎について、ご意見などございましたら、ご自由にご記入ください。

《問22 自由記述(抜粋)》

新庁舎建設(意見:28 件)

・多額な費用・予算の確保が必要なことは承知しているが、働く職員、利用される市内外の来庁者のことを第一優先に考えると新庁舎の建設や組織の改革は非常に大切である。また、近年災害等も増える中、備えられる環境・施設づくりが必要だと考えるため、一日でも早い事業化を進めてほしい。

・既存施設を利用しての分庁方式は来庁者にとって不便である。豪華な建物は絶対的に不要だが、十分なスペースと機能性を有し、災害時や環境、バリアフリーに配慮した新庁舎が必要である。

・合併から20年が経過し、既存建物の活用や跡地利用に限界を感じている。既存(建物、跡地)の利用は、不便に拍車がかかる。

現庁舎の活用(意見:3 件)

・地震や大雪等の災害があっても、合併後の20年間で現在の庁舎に致命的な問題はなかった。窓口業務等の改善に投資して、職員の業務負担を軽減するべきである。

・移転や新庁舎建設は莫大な費用がかかるため、現庁舎に不足分を増築すれば十分だと考える。本庁舎に費用を費やすなら、金券を配布するなど市民へ還元した方がよいと考える。

建設場所(現在地)(意見:7 件)

- ・現在の土地を有効活用した方が市民の合意形成に時間がかからず、新庁舎の建設に早く着手できると考える。
- ・積雪のことを考慮すると、現在地より上部に庁舎を建設することは避けた方がよい。
- ・庁舎は現在の位置とし、北館の取り壊しと北側土地を最小限確保した上で、新庁舎を建設することが望ましい。

建設場所(現在地以外の場所)(意見:19 件)

- ・駅や自動車道などのインフラ、将来的な小中学校配置などを考慮して、北杜市の機能を中心部に集約していく必要があることから、長坂～高根地域が最適である。
- ・市民の利便性を考慮すると地理的にも市の中心付近で、駅や高速道路 IC、市立病院、銀行、買い物ができる商業施設が近くにある長坂総合支所付近や長坂 IC 付近が最適である。

庁舎に望むこと(意見:43件)

- ・庁舎の機能面はもちろんのこと、外観・内装のデザインもこだわってほしい。綺麗な庁舎は職員の仕事に対するモチベーションを上げるほか、新規採用職員の申込数の増加にもつながる。
- ・庁舎は長期間使用するため、変化する社会環境に都度臨機応変に対応できるような、ワンフロアの施設がよいと考える。また、同じ部局に属する課は同一のフロアに集約させるべきである。
- ・庁舎だけでなく、子育て施設や保育園、社会教育施設など、施設の集約化につながる複合的な機能をもった施設としてほしい。
- ・市民が集う「憩いのスペース」「交流スペース」として広いロビー空間も必要である。
- ・椅子や机等は、庁舎全体で統一することが望ましい。
- ・会議室や打ち合わせスペースにおいて、ペーパーレスで情報共有できるような機能(ディスプレイ等)が必要である。

その他

- ・本庁舎と合わせて保健師、社会福祉士等を集約させた福祉総合窓口を検討すべきである。
- ・市民が来庁しなくてもサービスが受けられる環境の整備も必要である。
- ・新庁舎建設にあたり、既存建物(支所など)のあり方を考える必要がある。支所の建物を、農業系部署をまとめた「農業センター」とすることなども検討すべきである。